

大学

創造表現学部 創造表現学科
メディアプロデュース専攻

モーシヨーン・グラフィックス

阿部卓也 准教授

ジャンルをこえた表現力を育て、
学生一人ひとりの可能性を広げる。

多様なメディアが混在する現代社会では、「何を表現するか」「誰に何を伝えるか」といった目的に応じ、ジャンルをこえてメディアを柔軟に使える力が求められます。その力を養う科目の一つが「モーシヨーン・グラフィックス」です。イラストやCG、写真、文字をアニメーションに編集するなど、グラフィック表現と映像表現の境界を横断する動画制作に取り組みます。担当教員である阿部先生は、学生が自分の目標やペースに合わせてチャレンジできるような選択式の課題を設定。さらに、履修者向けWEBサイトを用意し、基礎技法から応用テクニックまで、映像を交えて解説しています。学生は自宅でも積極的に閲覧し、予習・復習やスキル向上に活用。阿部先生は一人ひとりとのカウンセリングを通じて、学生が表現の幅を広げ、思考力や創造力、発信力を伸ばせるよう支えています。



愛知淑徳の授業

生徒・学生の意欲に応え、一人ひとりの可能性を広げる愛知淑徳学園のさまざまな授業を紹介いたします。

大学

健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科
スポーツ・健康科学専攻

体力測定・評価演習

平野雅巳 准教授

全身持久力などの体力を測定・評価。
運動を科学的に捉える力を養う。

健康運動指導士の資格に対応した専門科目「体力測定・評価演習」では、体力を数値化して科学的に評価するための測定原理と方法を学びます。例えば、全身持久力の測定には、医療やリハビリテーションの現場でも用いられる自転車エルゴメーターと呼気ガス分析器という機器を活用。運動中の最大酸素摂取量や、心拍数などを分析し、全身持久力を測定します。得られたデータを、アスリートの数値や、国が定める「健康づくりのための身体活動基準」と比較するなど、さまざまな角度から評価。考察をレポートにまとめます。指導教員の平野先生は「授業で重視しているのは、多様な方法で身体の状態や運動機能を測定・評価し、データを収集・分析することです。学生には演習を通して、科学的な根拠に基づいたスポーツや運動の指導ができる思考力も身につけてほしい」と期待を寄せています。

